

## 幌延深地層研究に係る環境保全対策の実施状況

平成 20 年 10 月 15 日  
幌延深地層研究センター

### 1. 地下施設建設に伴う水質モニタリング結果

地下施設の建設に伴って排出される地下水等の水質モニタリングを前年度に引き続き実施しています。

平成 20 年度においても 8 月までのモニタリング結果は、一部の測定項目で有意な値が検出されていますが、そのほとんどが自然由来によるものです。また、天塩川においては、融雪時期の浮遊物質を除去して北るもい漁業協同組合との協定値未満であることを確認しています。

モニタリング結果を表 1～表 7 に示します。

なお、分析は計量証明事業の許可をもつ民間の分析会社に委託しています。

### 2. 環境モニタリング調査結果

地下施設の建設に伴い、センター周辺の環境影響調査を前年度に引き続き実施しています。

調査項目は、騒音、振動、清水川の水質、魚類、ハイドジョウツナギ（イネ科の希少植物）及び植物群落であり、平成 20 年度春季のモニタリング結果では前年度までと比較して大きな変化がないことを確認しています。

モニタリング結果を表 8～10 に示します。

なお、本調査は民間の環境調査専門会社に委託しています。

### 3. 排水処理設備の増設について

坑道掘削計画に合わせて平成 20 年 4 月から排水処理設備（脱ホウ素設備・脱窒素設備）の増設工事を実施しており、平成 21 年 3 月に完成する予定です。

排水処理設備増設の状況を別紙に示します。

以上